

世界へはばたけ！

マンガで知る

青年海外協力隊

アハランワサハラン

أهلاً وسهلاً

「アハランワサハラン」は「ようこそ」などを意味するアラビア語のあいさつです。





派遣先は
シリアに決定

わたしは
西村梨沙

念願だった
青年海外協力隊として
海外の幼稚園で
先生をすることに！



アラビア語
右から書くのが
慣れないなあ…
特訓あるのみ！

شكرا لك

派遣前訓練では
語学学習に励んだ



※国際協力を行うために必要な
知識や語学を学ぶ訓練

シリアについて紹介

正式名称は
シリア・アラブ共和国
面積は18万5180
平方キロメートルで
日本の約半分の
大きさだよ

主食はホブズと
呼ばれるパンで
シリア人は甘い
お菓子も大好きなの

ホブズ
ホブズはお肉や野菜を巻いて食べたり
スープにつけて食べるよ

特産品は
「オリーブの石けん」

公用語
アラビア語

人口
約2,240万人

主な宗教はイスラム教
ウマイヤド・モスク



幼児教育の職種で
シリアの幼稚園に
派遣されたわたし

勉強中心のシリアの
教育現場で
『遊びを通じた学び』の
導入に取り組むことに！



ええそうよ
だって幼稚園は
小学校に入るまでの
勉強をする所でしょ？

子どもたちは
一日中座って
勉強するの？



でもそれだけだと
自分から進んで
学ぶことの楽しさを
知らないままになって
しまうわ…

遊びを通じて
子どもたちは友だちと
積極的に関わったり

物を作る楽しさを
知ると思うの

？





食事に招いてくれた
彼女は
日本で幼児教育を
学んだこともあって

私の活動にも
理解があった



いっぱい
食べるんだよ

うん！

よかった
少しは
元気出た？

おいしい！



日本式の幼児教育を
わたしは現場の
責任者として
ぜひ導入したいと
思っているの

だから
一緒にがんばり
ましようね

うん一緒に
考えていけたら
うれしい！



ありがとう！



おれは
お父さんだ！



自分の家だと思って
毎日いらっしやい

わたしはリサの
シリアのお母さんよ



よくじつ
翌日

「遊びを通じた学び」は
必ず子どもたちを
笑顔にすると思うの

幼稚園をもっと
良くするためにも
遊びの部屋を
作ってみたい？

幼稚園は
勉強するところだし
遊ぶ所じゃないわ

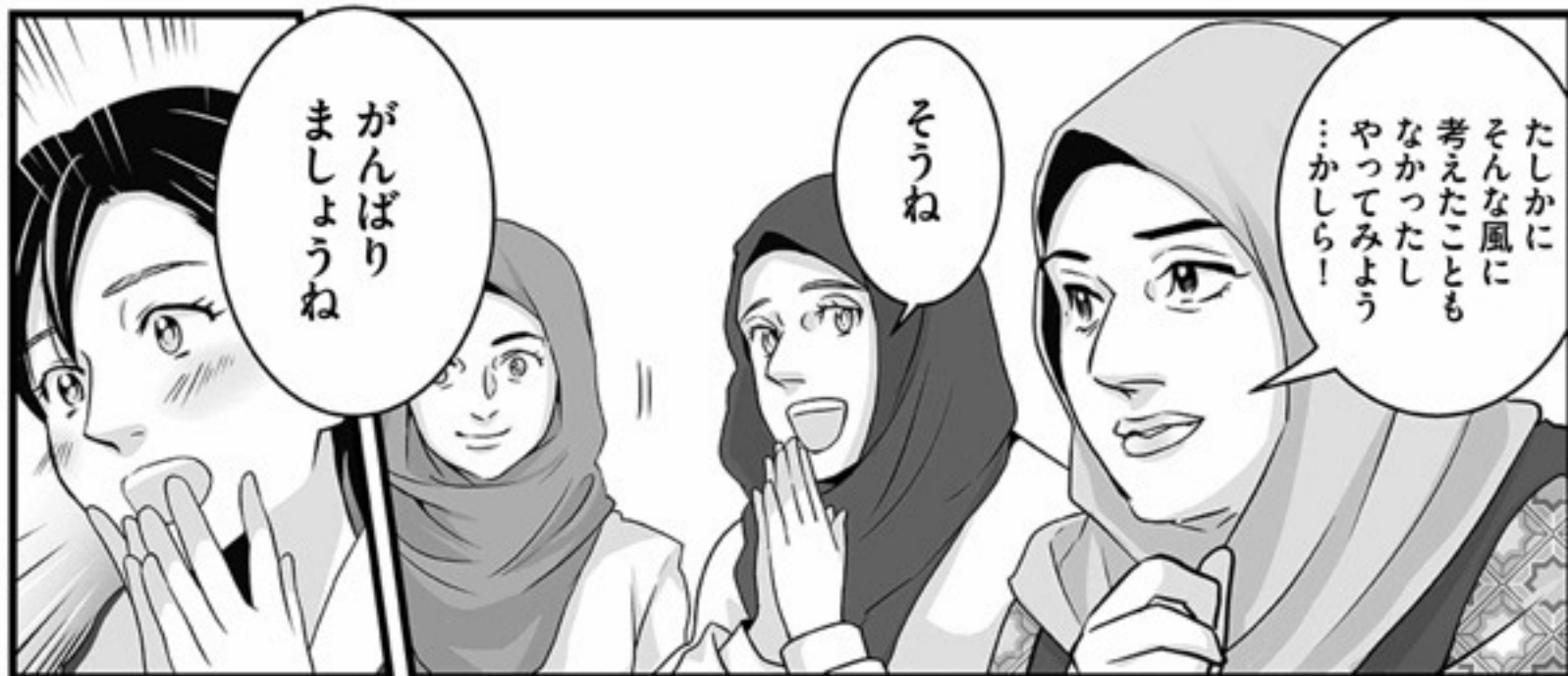
そうだよ

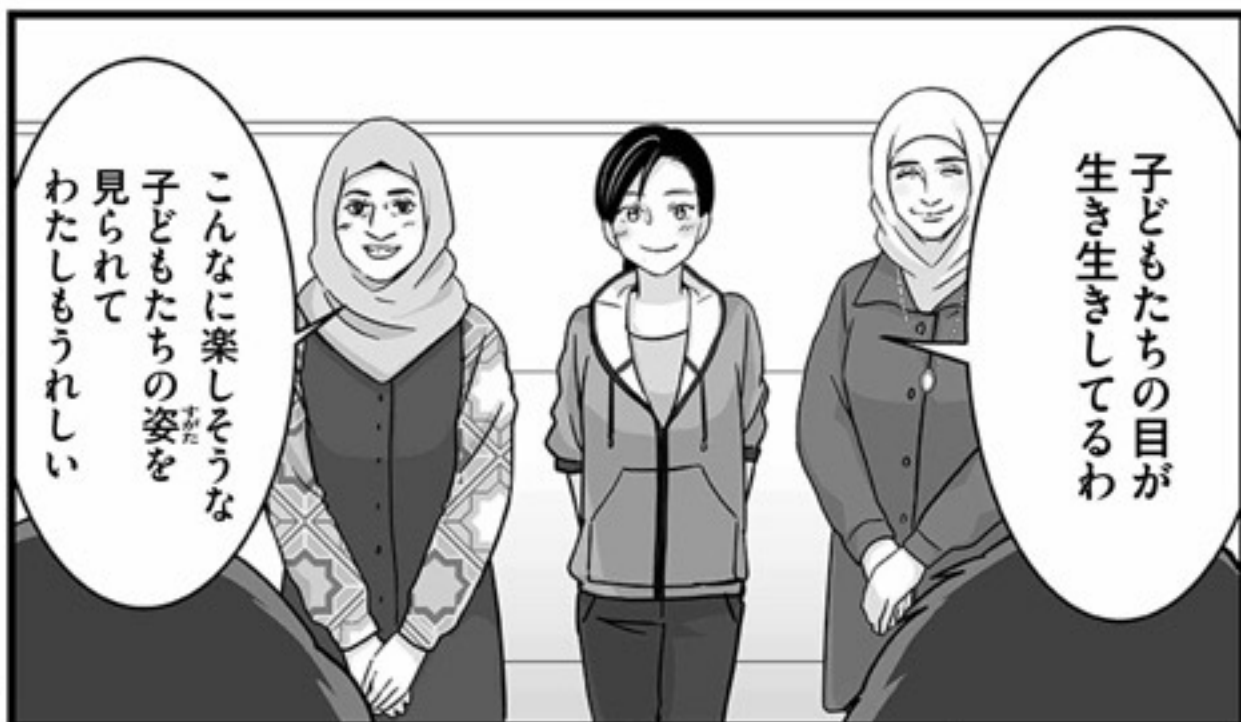
子どもにとっては
遊びも勉強の
ひとつなの

まずは
チャレンジ
してみましよう

駄目ならそのときに
また考えれば
いいじゃない！

リサも一緒に
がんばって
くれるわ！







しかしその後
シリアを去る「ユラ」...

※シリア国内の情勢が不安定になり、安全確保のために日本人ボランティアは全員退避することになった。



これからは
わたしが遊びの部屋の
先生になるわ！

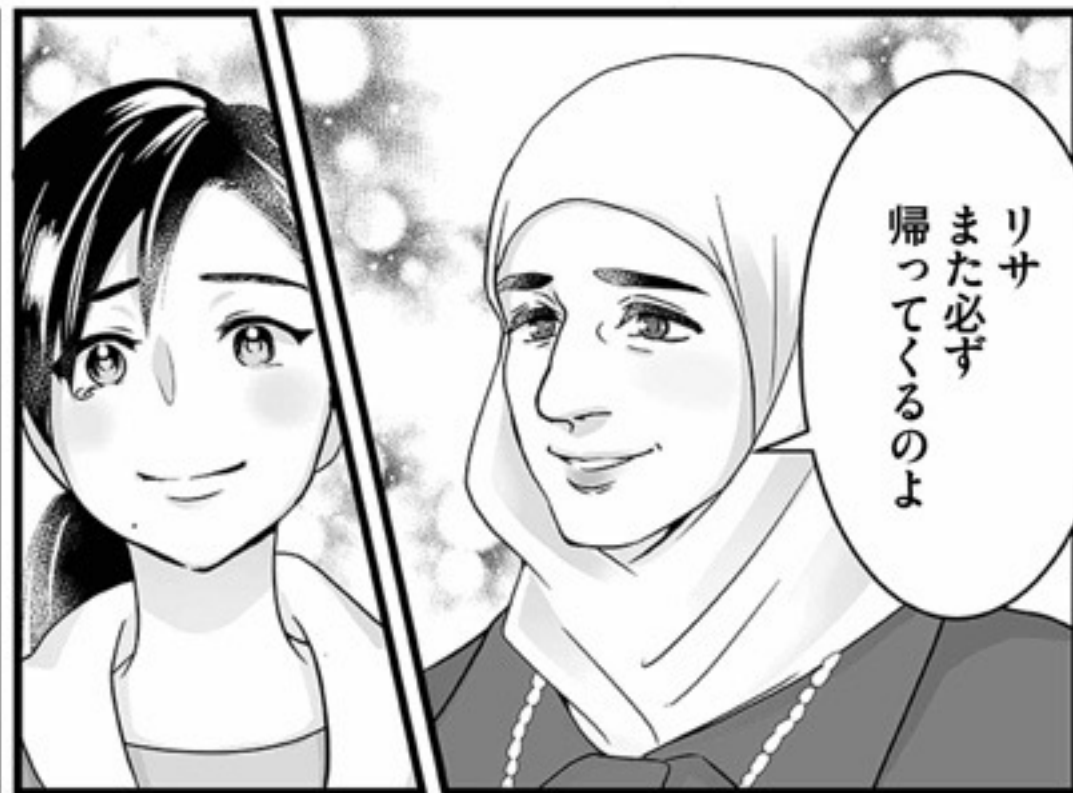
遊びの部屋の
ことなら任せて！

ありがとう！
みんなが
わたしのことを
信じてくれたから

今度はわたしが
みんなを信じる番ね



また必ず
会えるよ
きっと



リサ
また必ず
帰ってくるのよ

※シリア難民…2011年に起きた内戦によって、多くのシリア人が国内外に避難した。

帰国後

わたしはまた
保育士として
働き始めた

だけど頭には
いつもシリアの
ことがあった

そんなとき

ヨルダンで
シリア難民※支援の
活動があることを知った

みんなの力に
なりたい！

行かなきゃ！

こうしてわたしは
仕事を辞め
ヨルダンへと渡った

ヨルダン国内の
シリア難民キャンプ

あなたは
どこから来たの？
なぜここに来たの？



そう
わたしたちも
シリアから
避難してきたのよ
大変だったわ……

そうよね



わたしは日本から来たの
シリアでいろんな人に
お世話になって

それで
シリアの人たちの
力になりたいくて……

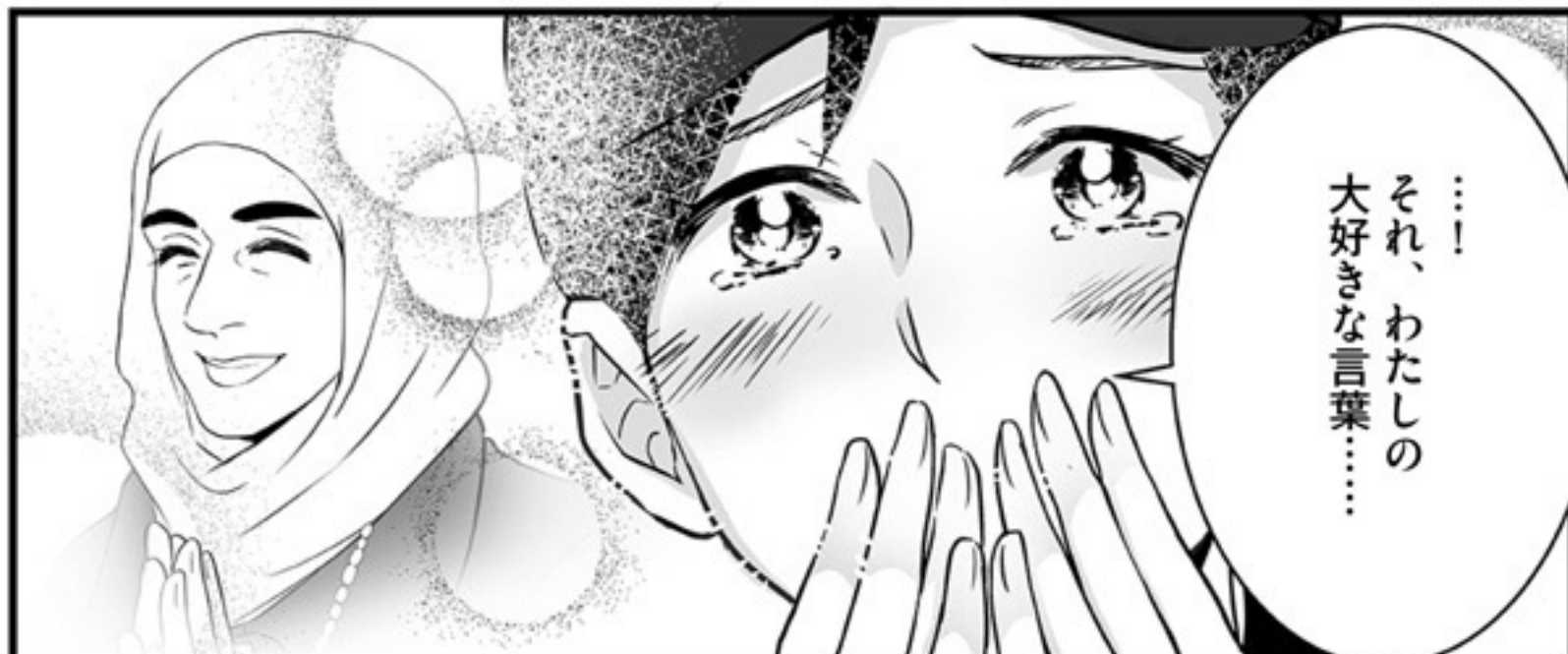


أهلاً وسهلاً

アハランワサハラン！



いつかまた
平和なシリアで
再会できたらいいわね
そのときは
おいしいごはんを
ごちそうするわ



……！
それ、わたしの
大好きな言葉……

シリアの人たちと
深いつながりくれた
青年海外協力隊

ありがとう…

参加して
本当によかった



いつかまた
シリアの力になれる
そんな自分でありたい

一人ひとりが力を合わせれば
きっと世界を平和に
することができるのだから！





JICA海外協力隊ウェブサイトで他のストーリーも読めます！

<https://www.jica.go.jp/volunteer/manga/>

検索



※本誌に掲載されている内容はJICA海外協力隊ウェブサイト「JICA海外協力隊の人とシゴト」のインタビュー記事を元に作成しており、マンガ内の表現等は、JICAの公式見解を示すものではありません。